



七日を後見未学めぬるは
あふしよ末善行とあるは
倒るれ行廻しとあるは
まもりのし

謹啓するは顔くちれ已
均形也仍とまら一書
時とて信未定しとら
り中いれ好むとて
急なれぬおとせ
未し一月由て付
し由遂る下には
もるはれとる事
足の下我風主
風向向るるも
西ぬし時執
牛山園とて一
し襖等と白
はぬが勿論
まらとせと
お同とも
才の長と
批し七
尸女の
廿八
あふし



才の長とすらし係おはす法鏡也
批し七律お批上加批ともこの
尸あのお時さお及美のあん
甘い字けちを照じ、笑正事
あとしす知くも認このさし
不吾語批去、花柳を肥ス
テモアルニシとささ扣ししを及
未、き少原鏡八大夫東後し
由、のれしやあともモフ加語諫
くこの批もくもなれし者
の新書し、御子の来このさし
おとさ、さきさ西遊もごり
様し、あま、知正推正
らりしを掩嗽し遊語
の笑、ま、ま、美、地、時、白
衆、か、管、乞

三、一、の、り、

及藤枝抄

横山湖山雅字

竹文

名、遊、村、年、さ、以、一、府、公
大、平、し、一、他、高、事、極、先
池、魚、し、一、志、原、ま、向